



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

JUNE 2017

JAPAN PROFESSIONAL BASKET BALL LEAGUE





B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

大河正明チェアマンより皆様へ



2016年9月22日に“BREAK THE BORDER”を掲げ、華々しく開幕したB.LEAGUEの1stシーズンが終了致しました。開幕戦の勢いのみならず、各クラブの様々な取り組みや、CHAMPIONSHIP・残留PLAYOFFS・昇格争いなどの新たな大会方式が功を奏し、終盤にかけても大きな盛り上がりを作ることができました。結果として総入場者数で140%の伸長・クラブの事業規模拡大など、非連続な成長を達成することができ、一定の成果が得られたと自負しております。

競技面ではNBA経験選手の移籍などによる試合レベルの向上、CHAMPIONSHIP・SEMI-FINAL、FINALの接戦など試合内容も充実したものでございました。また、将来に向けた普及面ではアンダーカテゴリーの大会開催や未来投資会議におけるアリーナ建設の後押しなど、布石を打つことができたと考えております。1stシーズンを無事終了することができたのは多くのファン、パートナー、ステークホルダーに支えていただいたお陰であり、心より御礼申し上げます。

一方で、1stシーズンの成功は最初の一步に過ぎません。シーズンを通して多くの課題が浮かび上がり、2ndシーズンに向けて弛まない努力を進めてまいります。B1,B2含めて大きな開きがあるクラブ間の経営力格差解消に向けたクラブ支援、さらなるファンの拡大のためのクラブ露出の拡大に積極的に取り組みます。そして、アーリーカップなど新しい試みにも挑戦いたします。また、今年度多くの方にご迷惑をお掛けしてしまったクレジットカード問題の責任を真摯に受け止め、デジタル時代におけるセキュリティのあり方も構築してまいります。

また2nd シーズンからはいよいよ日本代表の活躍とB.LEAGUEの発展が両輪として回りだすシーズンでもあります。TOKYO2020に向けた実力と人気が伴う華のあるプレイヤー・1億円プレイヤーの創出が不可欠でございます。また、選手だけではなく審判のプロ化やS級指導者の拡大なども課題であり、JBAとの協力体制をより強固にしていく必要もございます。2ndシーズンが本当の意味でB.LEAGUEの実力が問われるシーズンです。クラブ・協会・パートナーとの更なる協業を進め、さらに多くのファン・パートナー・ステークホルダーが“ワクワク”していただけるよう全力で取り組みます。



“BREAK THE BORDER”

B.LEAGUE チェアマン

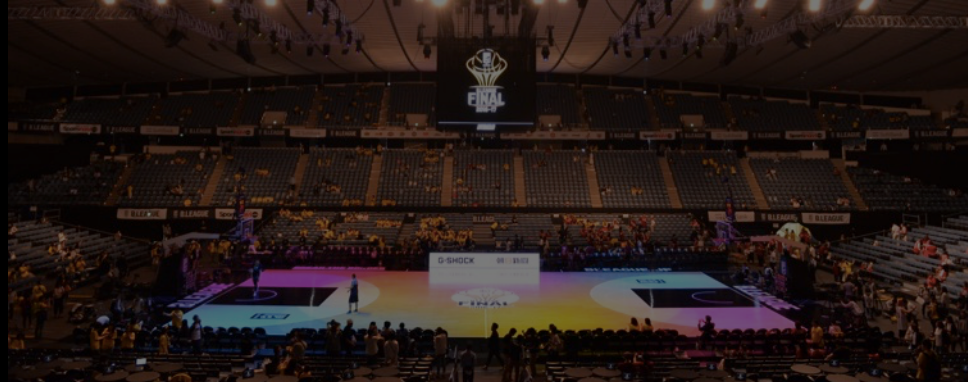
大河正明



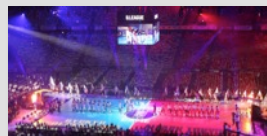
B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

2015-17 B.LEAGUE CALENDAR

B.LEAGUE設立からシーズン閉幕まで



2015年	4月1日	ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ設立	2016年	9月22日	B.LEAGUE 開幕戦
	8月29日	B1・B2参加36クラブ決定		11月21日	B.DREAM プロジェクト始動
	9月15日	「B.LEAGUE」ネーミング・ロゴ決定		11月28日	レバンガ北海道 折茂選手 トップリーグ通算9,000得点達成
2016年	3月10日	TOP PARTNERがSoftBankに決定	2017年	1月10日	B.LEAGUE Hope始動
	3月28日	渋谷モディにてB.LEAGUEグッズポップアップSHOPオープン		1月14日	EAST ASIA CLUB CHAMPIONSHIP 2017
	6月10日	B1・B2全クラブ決起会開催		1月15日	B.LEAGUE ALLSTAR GAME 2017
	7月21日	全選手研修実施		3月26日	シーホース三河 最速で地区優勝決定
	8月1日	お台場みんなの夢大陸にてB.LEAGUEブース出展		3月31日	B.LEAGUE U15 CHALLENGE CUP開催
	8月14日	NBA D-League Tryout 3名の選手が参加		4月10日	ドイツバスケットボール連盟とのパートナーシップ締結
	8月22日	B.STATS LAB設立		5月3日	千葉ジェッツ1試合7,327人の入場者数記録達成（シーズンクラブ最多入場者数）
	8月24日	「がんばるばい熊本」B.LEAGUEチャリティーマッチ開催		5月27日	B.LEAGUE CHAMPIONSHIP FINAL 栃木ブレックス初代王者
	9月1日	B.MARKETING設立		5月30日	B.LEAGUE AWARD SHOW (@Billboard Live TOKYO)
	9月1日	渋谷ロフトポップアップSHOPオープン			
	9月12日	B.LEAGUE TIP OFFカンファレンス開催			
	9月15日	渋谷ちかみちポップアップSHOPオープン			





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

シーズン入場者数総括

※2015-16シーズンの数字はB1.B2所属各クラブの旧リーグの
シーズン入場者数から算出



B1入場者数は昨対比 **+50%**成長。全体で **200**万人 突破！

シーズンB1

+50%

1,005,347

1,499,352

2015-16

2016-17

シーズンB2

+33%

487,454

646,791

2015-16

2016-17

OVER ALL

(含むALLSTAR/日韓戦/CHAMPIONSHIP/PLAYOFFS)

+40%

1,617,212

2,262,409

2015-16

2016-17

入場者に関する記録



B1

10,144人

5/27 B.LEAGUE FINAL 川崎vs栃木

2,777人 昨年比 32%増

4,503人  千葉ジェッツ

7,327人   5/3 千葉vs秋田
(千葉ポートアリーナ)

年間
最多入場者試合

シーズン
平均入場者数

シーズン最多
平均入場者数 (クラブ)

シーズン最多
入場者試合 (クラブ)

4,899人

4/30 熊本vs広島 (熊本県総合体育館)

1,198人 昨年比 5%増

2,109人  熊本ヴォルターズ

4,899人   4/30 熊本vs広島
(熊本県総合体育館)

B2

満員試合数

※満員試合：アリーナ収容キャパシティのうち85%以上の入場者数の試合
※リーグ主管：AS,日韓戦、開幕戦、残留プレーオフ2回戦、FINAL、
入れ替え戦、B2決勝・3位決定戦



2016-17シーズンの満員数は **244** 試合

B1

32.7%

182

B2

10.4%

57

リーグ主管

55.6%

5



B.LEAGUE

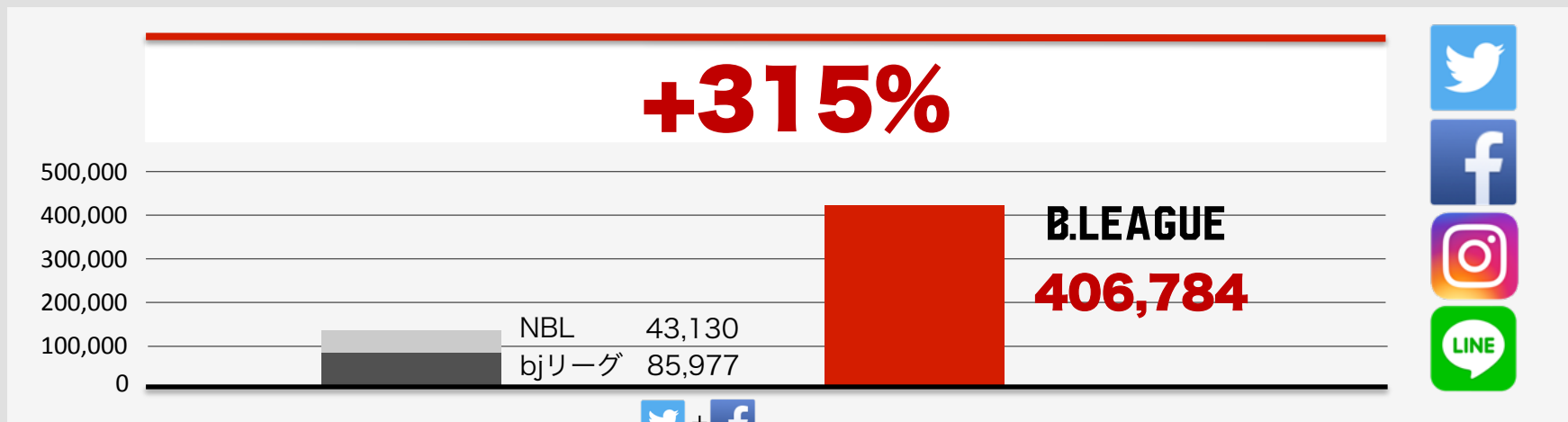
B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

SNS リーグSNSフォロワー数

※対象SNS : Facebook, Twitter, Instagram, LINE



リーグSNSフォロワー数は **40** 万人突破。昨年比 **+315%** 以上の成長。





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

SNS リーグSNSに関する記録

B1・B2クラブの合計ファン数は約 **120** 万人突破。

B1

904,622人**171,998人**  千葉ジェッツ**79,898人**  千葉ジェッツ**83,696人**  千葉ジェッツ**12,545人**  琉球
ゴールデンキングス

総ファン数

最多合計ファン数

最多  ファン数最多  ファン数最多  ファン数**328,116人****33,481人**  広島ドラゴンフライズ**16,573人**  広島ドラゴンフライズ**14,145人**  広島ドラゴンフライズ**2,763人**  広島ドラゴンフライズ

B2

B1 クラブ表彰



B1

年間優勝



栃木ブレックス(東地区1位)

年間準優勝



川崎ブレイブサンダース(中地区1位)

年間ベスト4

栃木ブレックス(東地区1位) / 川崎ブレイブサンダース(中地区1位) / アルバルク東京(東地区2位) / シーホース三河(西地区1位)

チャンピオンシップ出場

栃木ブレックス(東地区1位) / 川崎ブレイブサンダース(中地区1位) / アルバルク東京(東地区2位) / シーホース三河(西地区1位)
三遠ネオフェニックス(中地区2位) / 琉球ゴールデンキングス(西地区2位) / 千葉ジェッツ(ワイルドカード上位) / サンロッツカーズ渋谷(ワイルドカード下位)

2016-17 シーズン
地区優勝

東地区 栃木ブレックス / 中地区 川崎ブレイブサンダース / 西地区 シーホース三河

B2・その他 クラブ表彰



B2

年間優勝



西宮ストークス(中地区1位)

年間準優勝



島根スサノオマジック(西地区1位)

その他

入場者数No.1



千葉ジェッツ

SNS増加数No.1



千葉ジェッツ

ホスピタリティNo.1



琉球ゴールデンキングス

成績

B1 2016-17 シーズン



東地区					中地区					西地区				
順位	チーム	勝	負	勝率	順位	チーム	勝	負	勝率	順位	チーム	勝	負	勝率
1	 栃木ブレックス	46	14	.767	1	 川崎 ブレイブサンダース	49	11	.817	1	 シーホース三河	46	14	.767
2	 アルバルク東京	44	16	.733	2	 三遠 ネオフェニックス	33	27	.550	2	 琉球 ゴールデンキングス	29	31	.483
3	 千葉ジェッツ	44	16	.733	3	 サンロッカーズ渋谷	32	28	.533	3	 大阪エヴェッサ	28	32	.467
4	 レバンガ北海道	23	37	.383	4	 新潟 アルビレックスBB	27	33	.450	4	 名古屋 ダイヤモンドドルフィンズ	27	33	.450
5	 秋田 ノーザンハピネッツ	18	42	.300	5	 富山グラウジーズ	18	42	.300	5	 京都ハンナリーズ	25	35	.417
6	 仙台89ERS	14	46	.233	6	 横浜 ビー・コルセアーズ	16	44	.267	6	 滋賀レイクスターズ	21	39	.350



B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

成績

B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2016-17

B.LEAGUE



TOURNAMENT



B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2016-17

年間優勝  栃木ブレックス

2017.05.27 SAT @ 国立代々木競技場第一体育館

79 ● GAME 1 ● 85

2017.05.19 FRI
2017.05.21 SUN

2017.05.13 SAT
2017.05.14 SUN

HOME ● QF ●
89 ● GAME 1 ● 75
98 ● GAME 2 ● 82

SF ●
84 ● GAME 1 ● 76
77 ● GAME 2 ● 78
26 ● GAME 3 ● 18

QF ●
75 ● GAME 1 ● 90
74 ● GAME 2 ● 83



HOME ● QF ●
76 ● GAME 1 ● 72
81 ● GAME 2 ● 75

SF ●
68 ● GAME 1 ● 83
65 ● GAME 2 ● 63
12 ● GAME 3 ● 14

QF ●
73 ● GAME 1 ● 80
70 ● GAME 2 ● 77



川崎ブレイブサンダース
(自地区1位/3地区間1位)



サンロッカーズ渋谷
(ワイルドカード下位)



三遠ネオフェニックス
(自地区2位/3地区間2位)



アルバルク東京
(自地区2位/3地区間1位)



シーホース三河
(自地区1位/3地区間3位)



琉球ゴールデンキングス
(自地区2位/3地区間3位)



千葉ジェッツ
(ワイルドカード上位)



栃木ブレックス
(自地区1位/3地区間2位)

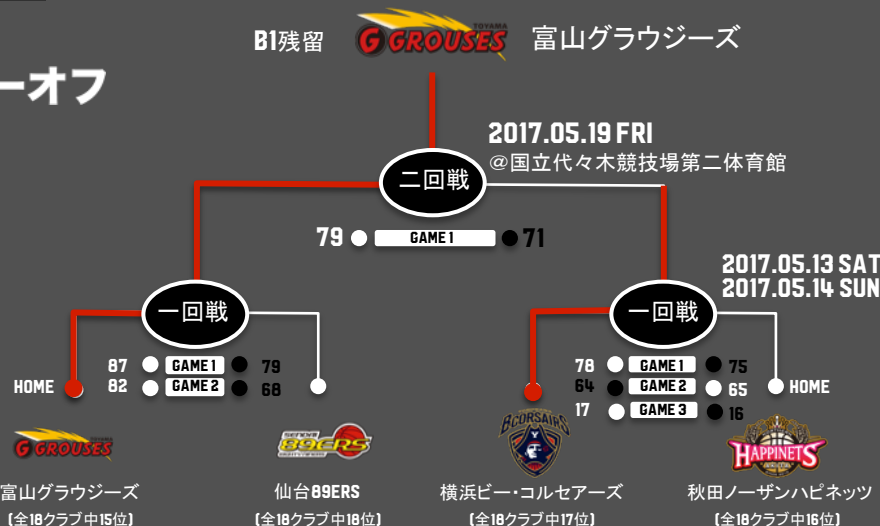
成績

B1 残留プレーオフ 2016-17



TOURNAMENT

2016-17 B1 残留プレーオフ



富山グラウジーズ

(B1 全クラブ中15位)

B1残留



横浜ビー・コルセアーズ

(B1 全クラブ中17位)

入替戦へ



秋田ノーザンハピネッツ

(B1 全クラブ中16位)

B2降格



仙台89ERS

(B1 全クラブ中18位)

B2降格



B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

成績

B2 2016-17 シーズン



東地区

順位	チーム	勝	負	勝率
1	群馬 クレインサンダーズ	40	20	.667
2	茨城ロボッツ	32	28	.533
3	福島 ファイヤーボンズ	30	30	.500
4	青森ワッツ	29	31	.483
5	山形ワイヴァンズ	26	34	.433
6	岩手ビッグブルズ	15	45	.250

中地区

順位	チーム	勝	負	勝率
1	西宮ストークス	43	17	.717
2	ファイトिंगイーグルス 名古屋	42	28	.700
3	アースフレンズ東京Z	27	33	.450
4	バンビシャス奈良	24	36	.400
5	東京エクセレンス	22	38	.367
6	信州 ブレイブウォリアーズ	14	46	.233

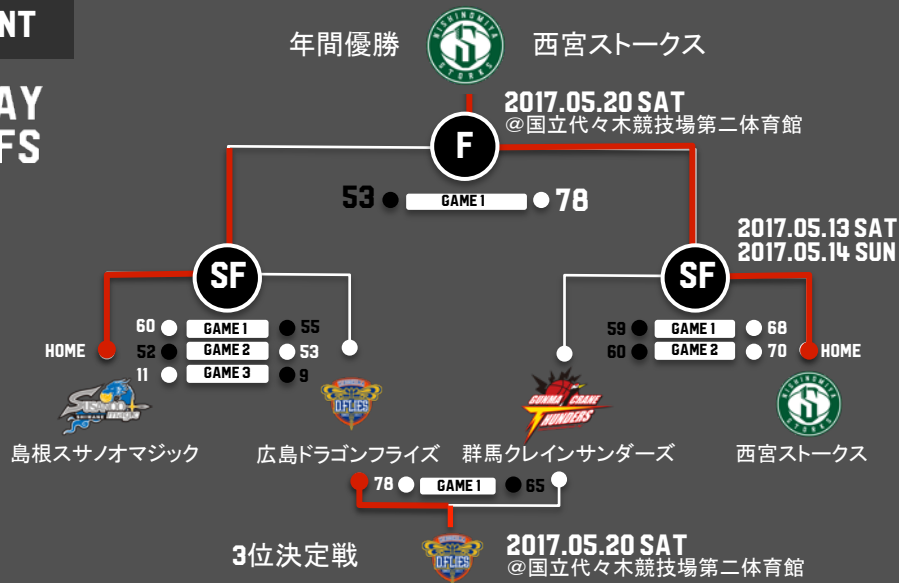
西地区

順位	チーム	勝	負	勝率
1	島根スサノオマジック	51	9	.850
2	広島 ドラゴンフライズ	46	14	.767
3	熊本ヴォルターズ	44	16	.733
4	愛媛 オレンジバイキングス	29	31	.483
5	香川ファイブアローズ	19	41	.317
6	鹿児島レブナイズ	7	53	.117



TOURNAMENT

2016-17
B2 PLAY
OFFS



西宮ストークス

(自地区1位/三地区間2位)

B2 優勝



島根スサノオマジック

(自地区1位/三地区間1位)

B2 準優勝



広島ドラゴンフライズ

(ワイルドカード)

入替戦へ



群馬クレインサンダーズ

(自地区1位/三地区間1位)

B2 4位



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

成績

B1・B2入替戦 2016-17



TOURNAMENT

2016-17 入替戦

B1残留



横浜ビー・コルセアーズ

2017.05.28 SUN
@国立代々木競技場第一体育館

74 ● GAME 1 ● 53

HOME



横浜ビー・コルセアーズ



広島ドラゴンフライズ



横浜ビー・コルセアーズ

B1 残留

成績 B1 リーダーズ表彰



得点王

アシスト王

リバウンド王

スティール王

ブロック王

ベスト3P成功賞

ベストFT成功賞



川崎ブレイブサンダース
#22 ニック・ファジーカス



富山グラウジーズ
#11 宇都直輝



栃木ブレックス
#32 ライオン・ロシター



サンロッカーズ渋谷
#24 広瀬健太



大阪エヴェッサ
#55 ジョシュ・ハレルソン



シーホース三河
#14 金丸晃輔

成績 B2 リーダーズ表彰



得点王



アシスト王



スティール王



リバウンド王



ブロック王

ベスト3P成功賞



成績 B1 個人表彰



レギュラーシーズン最優秀選手賞



川崎ブレブサンダース
#22 ニック・ファジーカス

レギュラーシーズンBEST 5



千葉ジェッツ
#2 富樫勇樹



アルバルク東京
#24 田中大貴



川崎ブレブサンダース
#22 ニック・ファジーカス



シーホース三河
#6 比江島慎



シーホース三河
#14 金丸晃輔



B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

成績 B1・B2 個人表彰



チャンピオンシップ
最優秀選手賞



栃木ブレックス
#25 古川孝敏

ベスト6THマン



千葉ジェッツ
#33 タイラー・ストーン

新人賞



サンロッカーズ渋谷
#9 ペンドラメ礼生

ベスト
ディフェンダー賞



栃木ブレックス
#9 遠藤祐亮

タフショット賞



横浜ビー・コルセアーズ
#1 川村卓也

最優秀
ヘッドコーチ賞



栃木ブレックス
トーマス・ウィスマン

最優秀審判賞



加藤 誉樹

B2レギュラーシーズン
最優秀選手賞



熊本ヴォルターズ
#2 古野拓巳

B2プレーオフ
最優秀選手賞



西宮ストークス
#13 道原紀晃

成績 B.LEAGUE 特別表彰



イケメン選手賞



富山グラウジーズ
#11 宇都直輝

クール&セクシー選手賞



富山グラウジーズ
#31 城宝匡史

ユーモア選手賞



富山グラウジーズ
#13 比留木謙司

BREAK THE BORDER賞



川淵三郎

B.LEAGUEの新しい挑戦

今までの日本スポーツ界ではなかった様々な新しい試みを
BREAK THE BORDERの精神でチャレンジしてきました。

- ・スタッツの集中管理システム「B.STATS LAB」設立
- ・スポーツリーグとして日本初の社会的責任活動プロジェクト「B.LEAGUE Hope」
- ・世界初公式戦における「LEDコート」の使用
- ・「株式会社B.MARKETING」設立
- ・試合会場におけるプロジェクションマッピングやドローンによる演出
- ・スマホでチケット購入から入場までを提供するサービス「B.TICKET」開始
- ・今までのスポーツ業界にはない各種SNS施策
(オールスターゲームのキーワードが「SNS連動オールスター」投票結果を会場でリアルタイム表示)
- ・B.LEAGUE選手の「女性誌・一般誌」への露出
- ・試合映像のライブ配信サービス「スポナビライブ」
- ・日本国内スポーツ業界における初の360°「VR」映像試験展開。
- ・リーグ主管試合における「20万円プレミアムシート＆かざすだけサービス」導入
- ・試合分析ツール「Synergy」の導入
- ・ビデオ判定制度の導入





B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

B.LEAGUE HOPE

スポーツリーグとして日本初の社会的責任活動プロジェクト。
ステークホルダーとともにさまざまな社会的責任活動を
「B.LEAGUE Hope」と称し、推進していきます。



未来へのパスをつなぐ。



- ・ 2017年1月15日 B.LEAGUE ALL STARGAME 2017にて
「小児難病の子どもとその家族ご招待」
- ・ 2017年3月11日 「東日本大震災復興支援活動」
- ・ 2017年4月14日 「熊本地震復興支援活動」
- ・ 2017年5月20日 B2 PLAYOFFS FINAL 2016-17にて
「『女性和太鼓奏団 ひまわりのやうに』前座演奏及びご家族ご招待」
- ・ 2017年6月24日 B.LEAGUE Hope & 選手会による「熊本県益城テクノ仮設住宅支援活動」





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

B.LEAGUE PROJECT

世界に通用する選手やチームの輩出を目的とした、様々なプロジェクトが始動。



B.DREAM プロジェクト

才能ある若い選手が埋もれずに高校生年代（満16歳以上、満22歳以下）から挑戦する意欲に溢れる選手を発掘すること、そしてB.LEAGUEのクラブが特別指定選手制度活用して若い選手の強化育成ができる機会を創出を目的としたプロジェクト。

- ・ 2017年1月13日-14日
第一回B.DREAMプロジェクト@駒沢オリンピック公園体育館 / 日本体育大学世田谷キャンパス
- ・ 2017年6月3日-11日
第二回B.DREAMプロジェクト（広島会場）/4日（仙台会場）/10日/11日（東京会場）



B.LEAGUE ユース世代（U15）育成プロジェクト

B.LEAGUE(B1/B2)に所属するクラブが運営している U15 チームによるクラブユース文化の構築と醸成、ならびに世界に通用する選手の輩出に向けた育成強化の礎を形成するための機会を提供することを目的としたプロジェクト。

- ・ 2017年2月26日 B.LEAGUE U15 FRIENDLY GAME 2017 開催
- ・ 2017年3月31日-4月2日 B.LEAGUE U15 CHALLENGE CUP 2017開催





B.LEAGUE

B.LEAGUE 2016-17 SEASON REPORT

THANK YOU
FOR ALL

JAPAN PROFESSIONAL BASKETBALL LEAGUE

